Hokkaido District Transport Bureau

令和6年2月15日

「 トラック運送業者連携・共創の集い i n 十勝 」を開催 ∼ 2024年問題の解決と物流ネットワークの維持に向けて ∼

北海道運輸局は、北海道開発局との共催により、中継輸送や共同輸送の促進を目的として「トラック運送業者連携・共創の集い」を開催します。

物流は国民生活や経済活動を支える重要な社会インフラです。

物流産業を魅力ある職場とするため、働き方改革に関する法律が本年4月から適用される一方、物流の停滞が懸念される「2024年問題」に直面しており、何も対策を講じなければ、2024年度には14%、2030年度には34%の輸送力が不足し、今のように物を運べなくなる可能性があると推計されています。

長距離輸送に付随する長時間労働に対しては、一つの行程を複数人で分担する中継輸送が有効な 手段として期待されます。また、必要な輸送力を補うために、貨物の集約や混載など共同輸送を 通じた積載率の向上も重要になります。

今般、札幌や苫小牧から遠方にあって、物流への影響が懸念される道東方面を運行するトラック 運送業者が帯広に集い、物流ネットワークの維持に向けた連携・共創を目指し、中継輸送や共同 輸送について考えます。

く 「 トラック運送業者連携・共創の集い in 十勝 」の概要 >

日 時 令和6年2月21日(水) 13時30分~16時00分

場 所 十勝地区トラック研修センター(帯広市西19条北2丁目4番地)

内容行政側の施策説明、事業者の事例紹介、意見交換等

参加者 道東方面を運行するトラック運送業者 22社

主 催 北海道運輸局、北海道開発局

協
カー般社団法人十勝地区トラック協会

詳細は別添「リーフレット」をご覧ください

取材申込:別紙「取材申込書」をメールでご提出ください

(備考) 第2部(意見交換)は個別企業の情報を含むことから非公開としますが、

第1部(講演)は取材が可能ですので、お時間までにお集まりください。

申込宛先: hkt-kanbutsu-sa1tsu@gxb.mlit.go.jp 申込期限: 令和6年2月20日(火)13時00分

【問い合わせ先】

北海道運輸局 交通政策部 環境・物流課 担当: 呉、寺町 電話: 011-290-2726 道東を支えるトラック運送業者 対象

トラック運送業者 連携・共創の集い in十勝

長距離分担や積載率向上へ 新たな事業者連携のきっかけづくり!

~ 2024年問題の解決と物流ネットワークの維持に向けて ~

日時

会場

十勝地区トラック 研修センター (2階大研修室) 帯広市西19条 北2丁目4

案内図



第1部 講演

13:30~14:40

- ① 物流施策(補助事業・実証事業)について 北海道運輸局、北海道開発局
- ② 事業者の取組事例について十勝鉄道株式会社、苫小牧埠頭株式会社

第2部 意見交換

14:40~16:00

- ① 中継輸送等のテーマに沿ったグループトーク
- ② 中継輸送拠点ニーズに関するヒアリング

物流に関係する行政機関と道東方面の長距離輸送に従事する事業者等が十勝に集い、 一緒に中継輸送拠点のあり方を考えるとともに、共同輸送や帰り荷の確保など事業者間 の新たな連携や共創を目指し、お互いに意見を交わす場を設けます。

主催:北海道運輸局、北海道開発局 協力:一般社団法人十勝地区トラック協会

取材申込書

2月20日(火) 13時00分までにメールでご提出ください

北海道運輸局 交通政策部 環境・物流課

宛先: hkt-kanbutsu-sa1tsu@gxb.mlit.go.jp

「トラック運送業者連携・共創の集い in 十勝」

● 日 時 : 令和6年2月21日(水) 13時30分~16時00分

● 場 所 : 十勝地区トラック研修センター (帯広市西19条北2丁目4番地)

[補足]

・ 取材可能な時間は第1部(講演)の13時30分~14時40分です (第2部(意見交換)は個別企業の情報を含むことから非公開とします)

入力項目

貴社名			
部署名			
連絡先 (代表者連絡先)	Tel:		
	Mail:		
取 材 者	代表者 役職名:	御氏名:	
	役職名:	御氏名:	
	役職名:	御氏名:	
	役職名:	御氏名:	
テレビカメラ (どちらかに図)	□持込【有】	□持込【無】	

(備考)

• 上記の個人情報は、当該セミナーに係る運営管理の目的にのみ使用します。